

# 株式会社 バイク王 & カンパニー

---

FY2021 1st Quarter 決算説明資料(第24期)

Ended Feb 28, 2021

バイクのことなら

**BIKE 王**

1. 1st Quarter FY2021 業績概況 P02
2. 1st Quarter FY2021 取り組みの進捗 P10
3. FY2021 方針およびQ&A P14
4. FY2021 通期見通し／配当 P18
5. 【参考資料】1st Quarter FY2021 財政状態および会社概要等 P21

(注)原則として表示金額については、百万円未満切捨てで表示しております。

---

# 1st Quarter FY2021

## 業績概況

## 増収増益

ホールセール、リテールいずれも好調  
課題であったバイクのオフシーズンの需要低下による  
第1四半期の赤字解消を達成

	1Q FY2020	1Q FY2021
売上高	4,545 百万円	<b>5,578</b> 百万円 (前年同期比+22.7%)
販売費及び 一般管理費	2,137 百万円	<b>2,284</b> 百万円 (前年同期比+6.9%)
経常利益	▲150 百万円	<b>251</b> 百万円 (前年同期差異+401百万円)

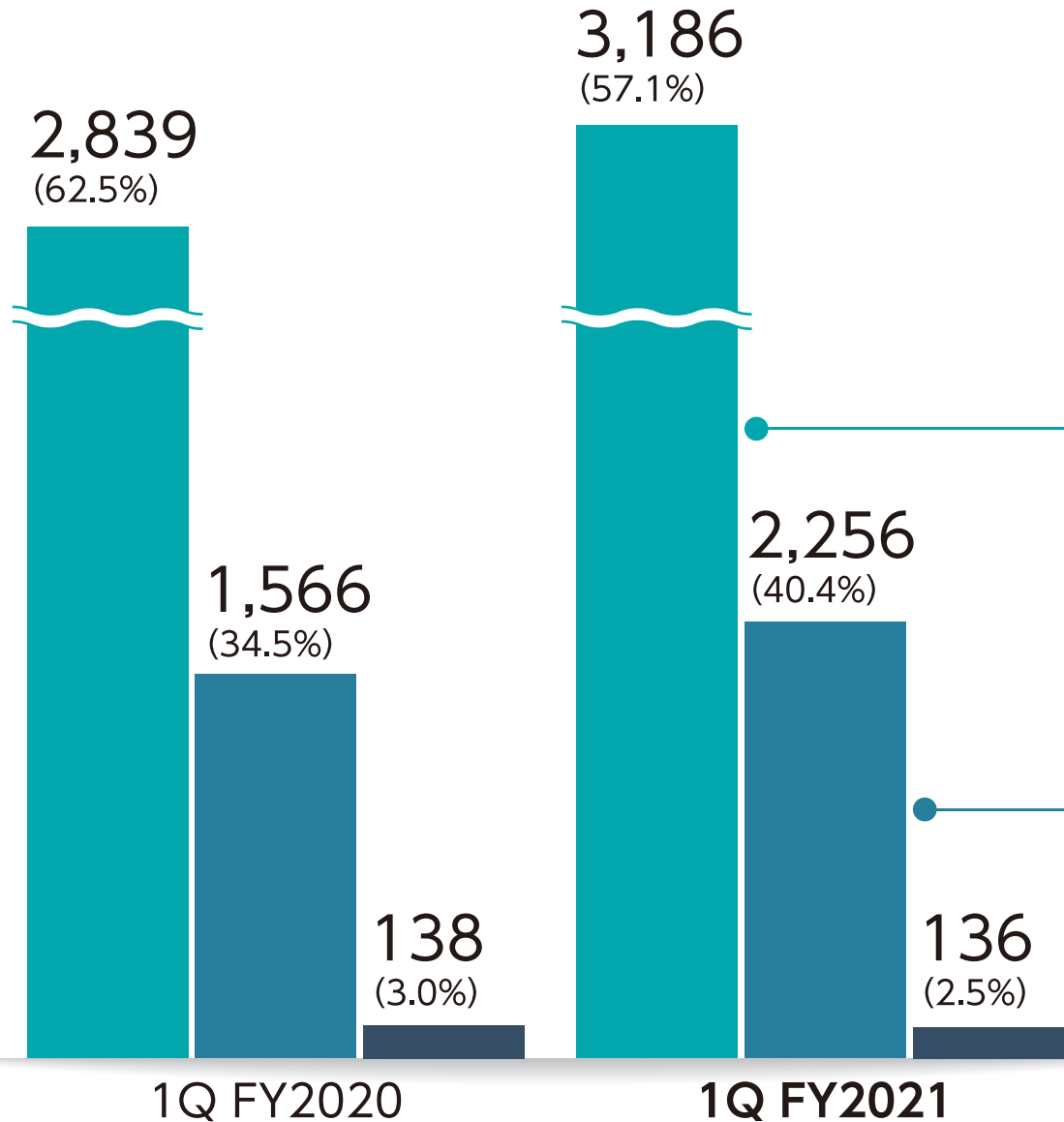
(単位：百万円)

	1Q FY2020	1Q FY2021	増減額	増減率
売上高	4,545	5,578	1,033	22.7%
売上原価	2,582	3,078	495	19.2%
売上総利益	1,962	2,500	538	27.4%
販売費及び一般管理費	2,137	2,284	147	6.9%
営業利益	▲174	215	390	—
経常利益	▲150	251	401	—
四半期純利益	▲120	158	279	—
1株当たり四半期純利益	▲8.66	11.38	20.04	—

(単位：百万円)

- ホールセール売上
- リテール売上
- その他売上

( )は売上高構成比



### 【ホールセール売上】

- 高市場価値車輛の確保を継続
- 車輛売上単価が上昇し346百万円増加 (前年同期比+12.2%)

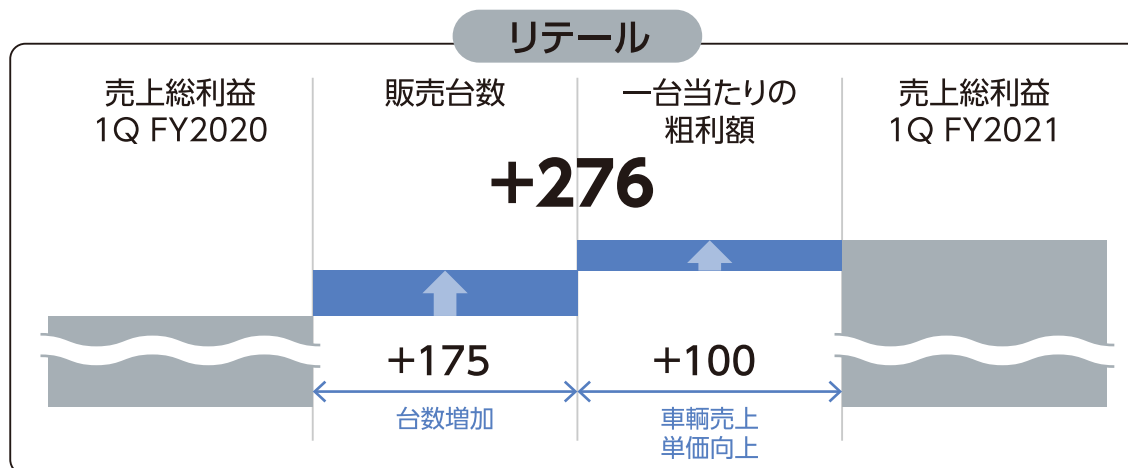
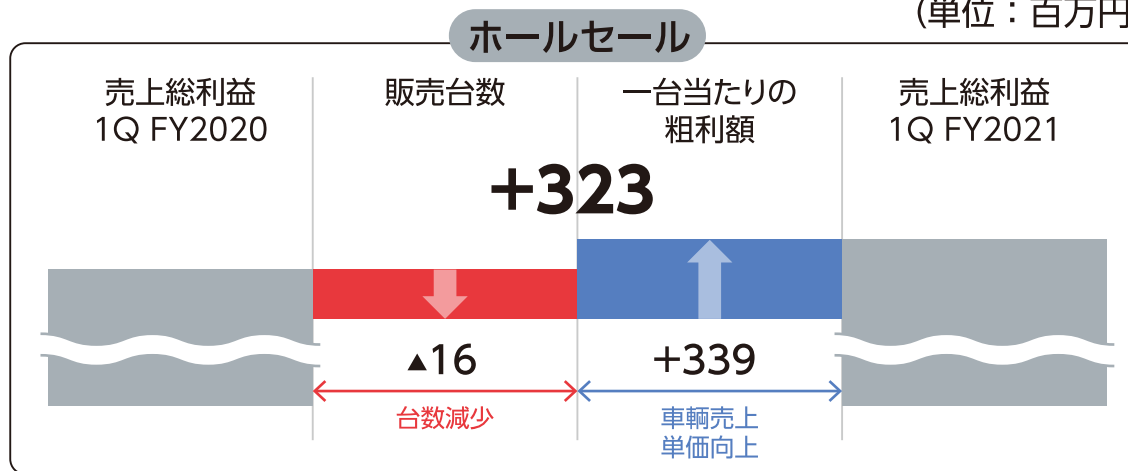
### 【リテール売上】

- 商品ラインアップの適正化
- 店舗の移転・増床(2店舗)
- 通信販売の強化
- 接客力向上および既存店の売り場改善  
販売台数増加および車輛売上単価が  
上昇し690百万円増加 (前年同期比+44.1%)

車両売上単価は高市場価値車両を確保したことで上昇し

かつリテール台数も増加したため、**売上総利益が増加**

(単位：百万円)



売上総利益前年同期差異

**+538百万円**

その他の売上総利益含む

1Q FY2021

**2,500百万円**

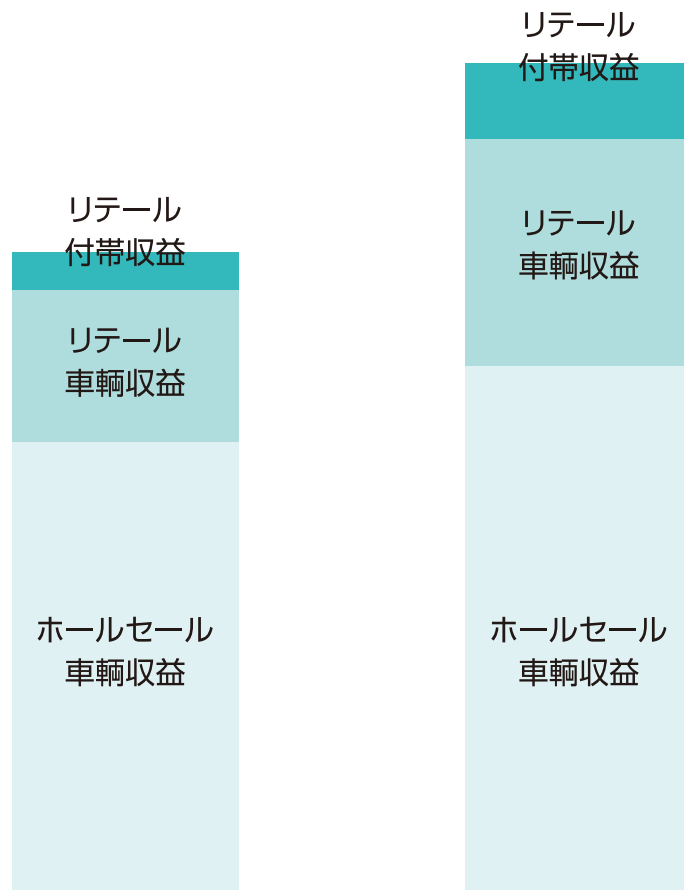


1Q FY2020

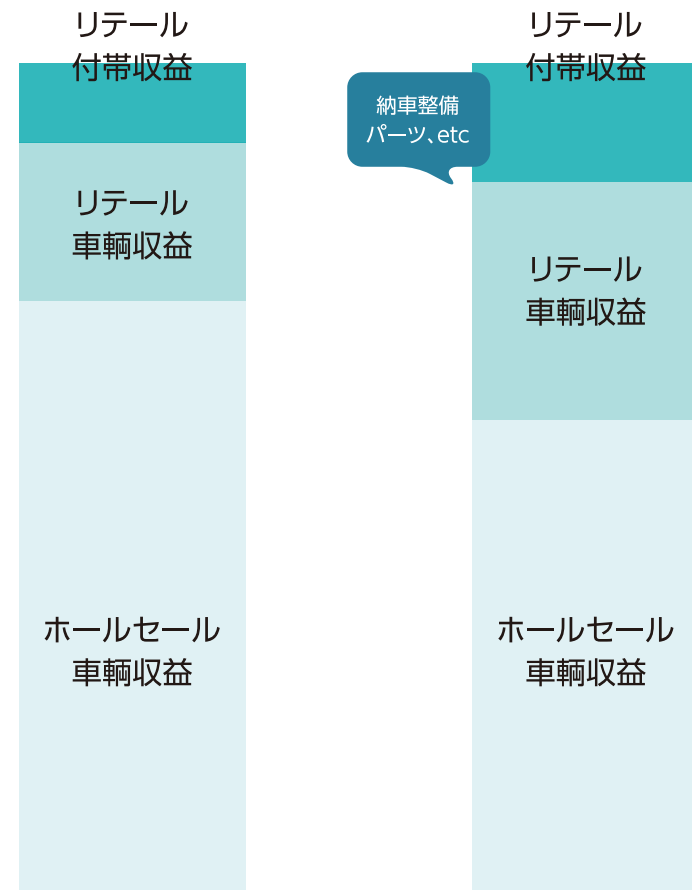
**1,962百万円**

## リテールを強化したことにより、収益構造は改善

### 売上総利益増加イメージ



### 売上総利益割合イメージ



リテール強化前

リテール強化後

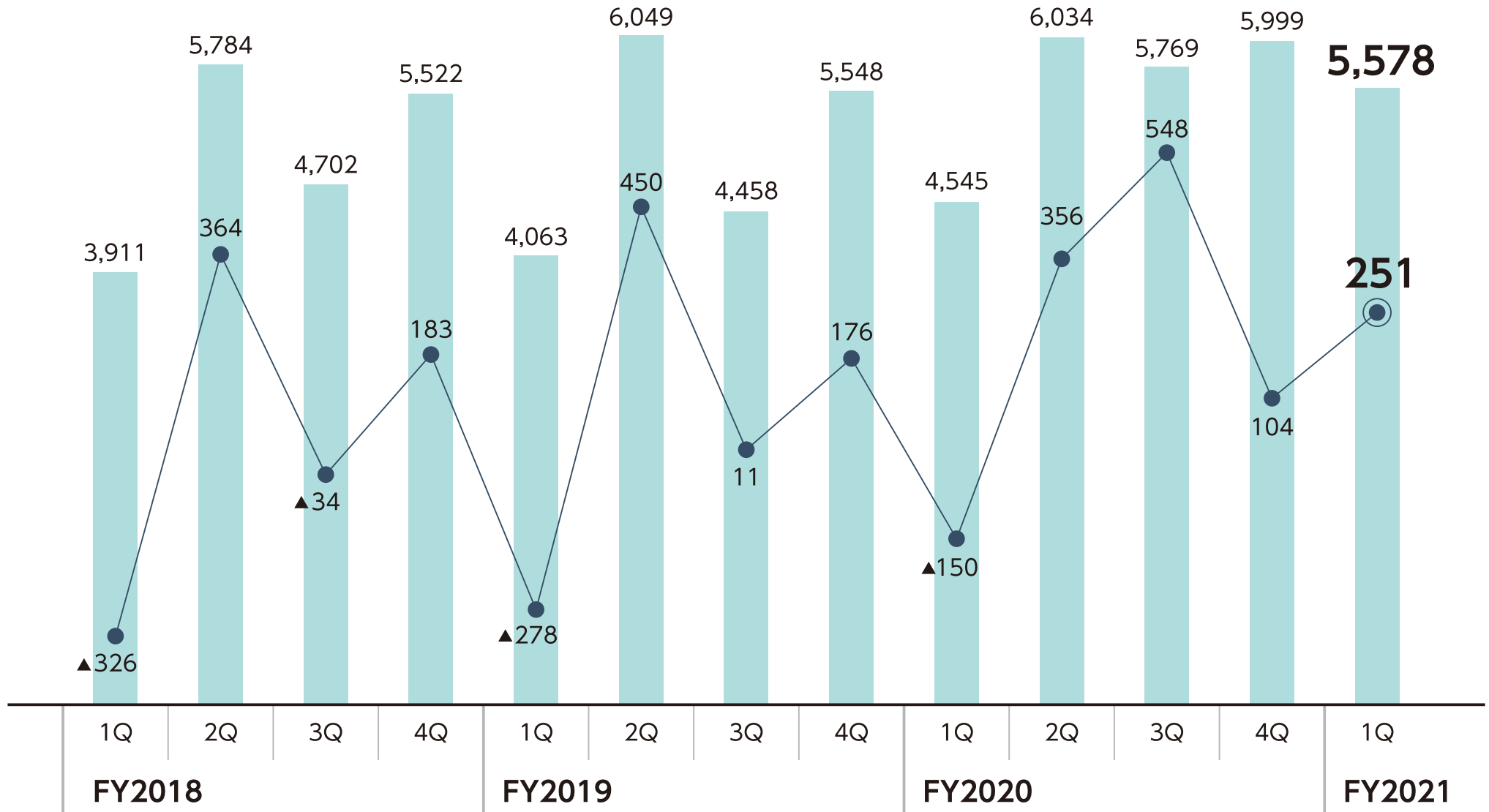
リテール強化前

リテール強化後



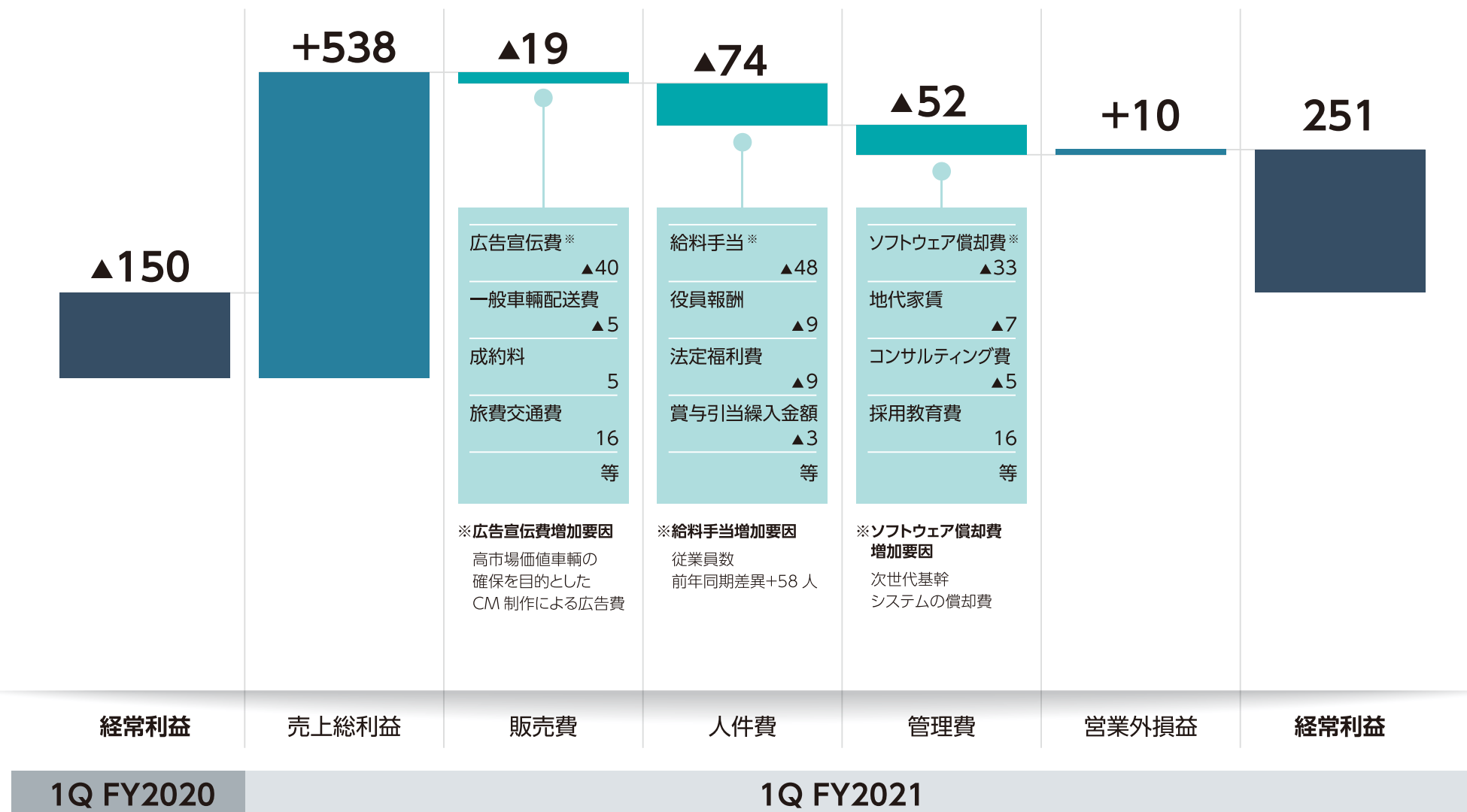
# 四半期毎の売上高／経常利益

■ 売上高 ● 経常利益(損失) (単位：百万円)



# 経常利益増減要因分析

(単位：百万円)



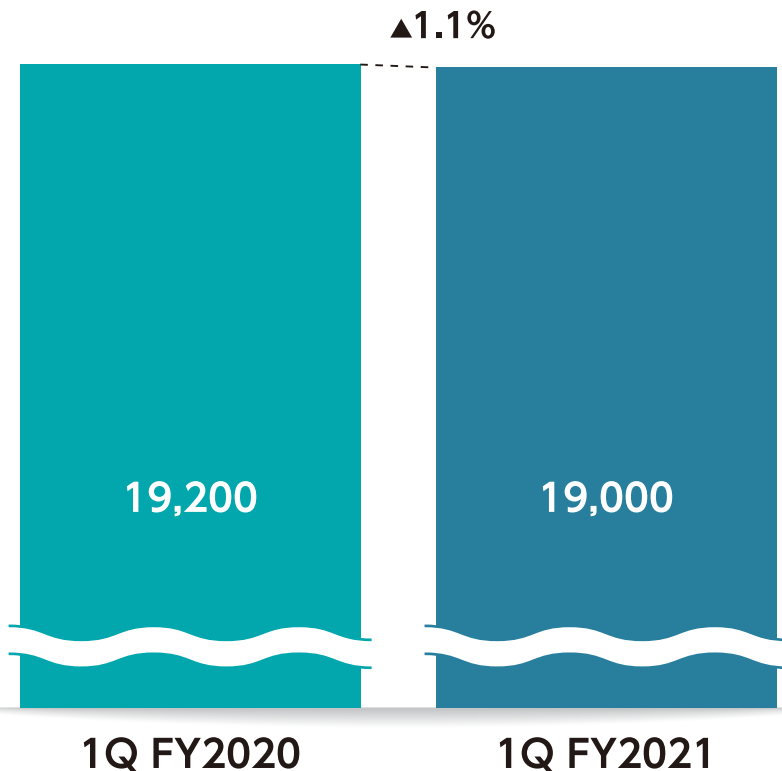
※販売費及び一般管理費の+(プラス)および▲(マイナス)は、利益に対する増減を意味しております。

# 1st Quarter FY2021 取り組みの進捗

## ホールセール

- 高市場価値車両を確保
- バイクのオンシーズンに向けて在庫を確保

【台数】 単位:台

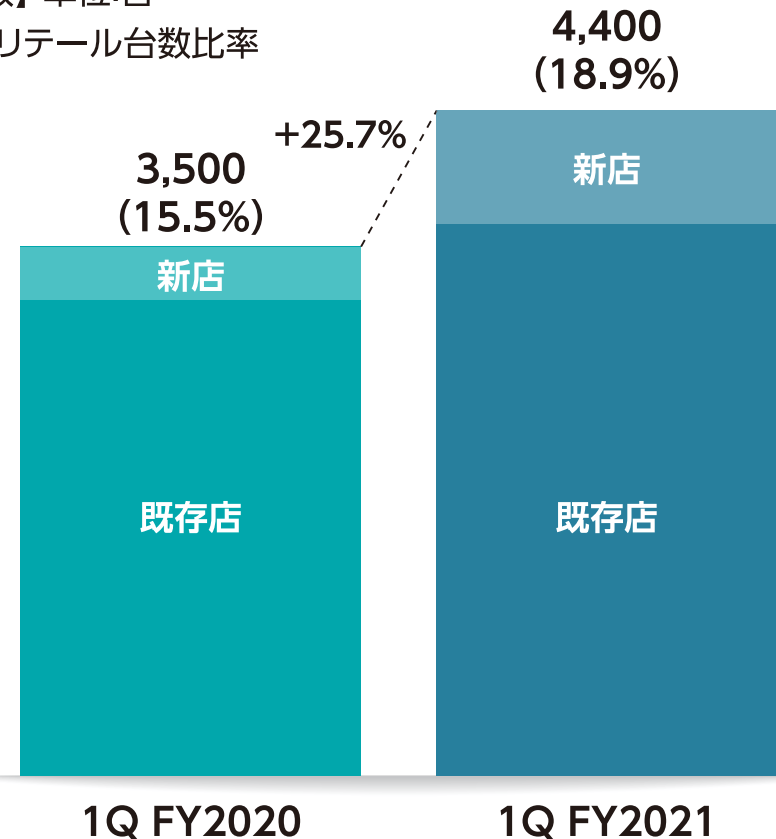


## リテール

- 商品ラインアップの適正化
- 店舗の移転・増床(2店舗)
- 通信販売の強化
- 接客力向上および既存店の売り場改善

【台数】 単位:台

( )はリテール台数比率



1Q

## バイク王 岡山店 (岡山県岡山市)

「バイク王 岡山店」が  
移転・リニューアルにより、  
売場を拡大。  
在庫は約130台!  
オープン祭も開催。



1Q

## バイク王 平塚第2ショールーム (神奈川県平塚市)

「バイク王 平塚店」を  
拡大させるため、  
「バイク王 平塚第2ショールーム」  
をオープン。  
在庫は約80台!  
オープン記念セールも開催。



2Q

## バイク王 高松店 (香川県高松市)

「バイク王 高松店」が  
移転・リニューアルにより、  
売場を拡大。  
在庫は約60台!  
オープン祭も開催。



2Q

## バイク王 秦野店 (神奈川県秦野市)

「バイク王 秦野店」が  
オープン。  
在庫は約80台!  
オープン記念セールも  
開催。



2Q

## バイク王 藤沢店 (神奈川県藤沢市)

「バイク王 藤沢店」が  
オープン。  
在庫は約120台!  
オープン祭も開催。

## バイク王 新TV-CM 『ミニ店長登場』篇 1月22日(金)からオンエア開始!

2021年1月22日(金)より当社イメージキャラクター、つるの剛士さん出演の新TV-CM『ミニ店長登場』篇を放映いたします。

本CMは、つるの剛士さんあらためうるのたかし店長に加え、精巧に作られたミニつるのが店長として初登場いたします。お二人ともバイク王の制服をスマートに着こなし、2ショット姿はうり二つ。さらに本CMからミニつるの店長が遂に喋るといった魅力的な展開に加え、その声優をなんと人気お笑い芸人の方に担当いただきました。

声優の正体は、一回聞いただけでは分からないため、みなさんにぜひ予想していただきたいと思いキャンペーンを企画しました。ぜひ注目して楽しみながらご覧ください。



## バイク王、自動車整備の成績が 3年連続極めて優良。 大阪運輸支局長表彰を受賞!

株式会社バイク王&カンパニー寝屋川物流センターは、自動車整備の成績が極めて優良で整備業界への貢献が顕著である認証工場を表彰する「令和2年度 自動車整備優良事業者表彰」において、大阪運輸支局長表彰を授与されました。

## バイク王、レンタルバイク料金 50%OFFキャンペーンを 4月1日より実施!

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、バイクは密閉・密集・密接の「3密」を避ける移動手段として注目されていることから、withコロナにおける新しい生活様式の一つにバイクを取り入れるきっかけになればという思いも込めて、当キャンペーンを企画いたしました。

---

# FY2021 方針および Q&A

# 「バイクのことならバイク王」として より一層お客様満足度を高める

## 方針

↑  
強化で底上げ

ベースとなる戦略

社員の成長の応援  
安定的な収益構造の確立  
お客様の視点に立ったサービスを重視

## 戦略

↑  
サポートで  
さらに底上げ

～従来から進めてきた複合店のさらなる強化～

**販売力強化**

- リテール台数の増加（ハード面）
- リテール台数の増加（ソフト面）
- 自社整備体制の充実

**仕入力強化**

- 車輦における量の確保
- 車輦における質の向上

## 施策

支援する施策

- MD サイクルの運用
- 人事制度の拡充と人材育成の強化
- 新たな業務統合システムの運用
- 周辺ビジネスの拡大





Q 販売力強化のための具体策は？

A

### ホールセール

- 販売方法の工夫を継続し、販売価格水準を維持
- 仕入価格適正化の管理
- 出品車輛整備のさらなる充実

### リテール

- 売場面積の拡大と短期間に回収が見込める優良物件の開拓
- マーチャンダイジング施策として売り場を改善
- 営業マニュアル・研修の仕組み化と社員教育の強化



Q 今後の出店計画は？

A

- 現時点で1店舗出店する予定  
→ 大阪府大阪市
- 買取店5店舗の移転・複合店化を検討
- 既存複合店の移転および  
新規増店の検討  
※新規店は投資効率を考慮したうえで出店を検討



# FY2021

## 通期見通し／配当

第2四半期累計期間までの見込みに加えて、業績動向や今後の見通しを踏まえて、  
 前回予想を修正いたしました。

(単位：百万円)

	FY2020 実績	FY2021			
		前回予想	今回予想	増減額	増減率(%)
売上高	22,349	23,000	23,500	500	2.2
営業利益	707	800	1,000	200	25.0
経常利益	859	920	1,160	240	26.1
当期純利益	594	620	770	150	24.2
1株当たり当期純利益(円)	42.55	44.39	55.14	—	—

(単位：百万円)

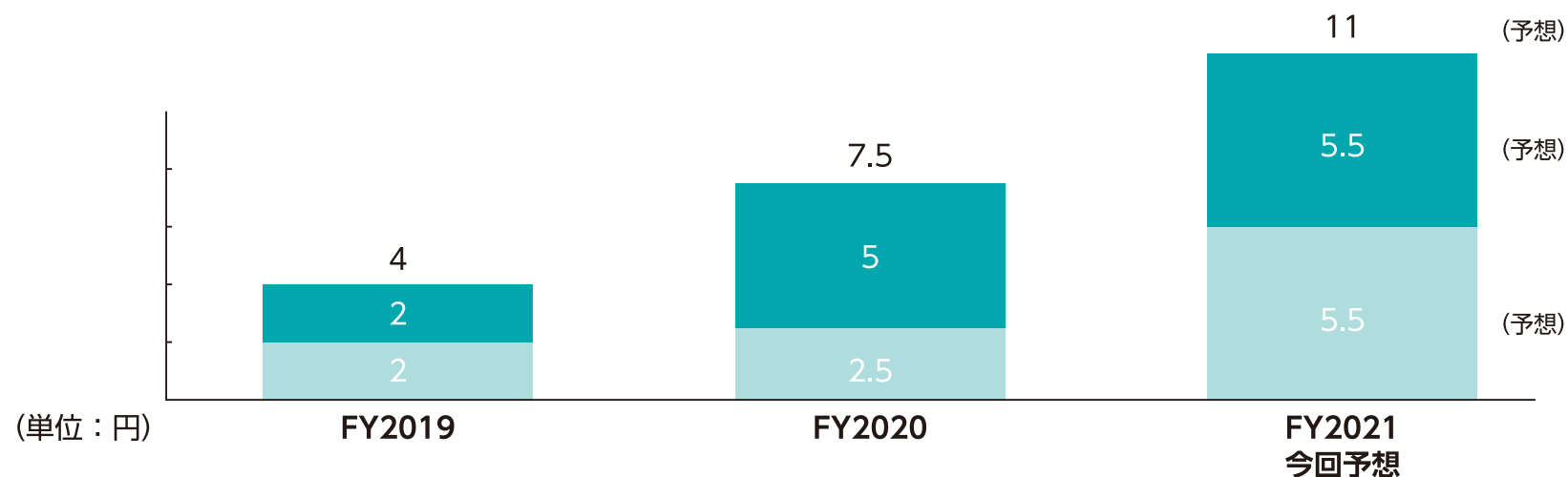
## 基本方針

安定的な配当を行うことを念頭に置きつつ、業績等を勘案したうえで配当金額を決定

## 1株当たり配当金額

- FY2021 年間配当(予想) **11円**
- 中間配当5.5円(予想) / 期末配当5.5円(予想)
- 配当性向19.9%

■ 期末  
■ 中間



(単位：円)

配当性向

27.1%

17.6%

19.9%

配当金総額

55,862千円

104,742千円

153,621千円

# 【参考資料】

## 1st Quarter FY2021

### 財政状態および会社概要等

# 貸借対照表(資産の部)

(単位：百万円)

	FY2020	1Q FY2021	増減額
流動資産合計	5,200	4,980	▲219
現金及び預金	1,680	1,241	▲439
売掛金	83	236	153
商品	3,179	3,290	110
その他	256	212	▲44
固定資産合計	2,455	2,375	▲79
有形固定資産	770	799	29
無形固定資産	824	790	▲34
投資その他の資産	859	784	▲74
資産合計	7,655	7,356	▲299

- 流動資産の減少は、主に現金及び預金、未収入金の減少等によりその他が減少し、売掛金、商品が増加したことによる
- 固定資産の減少は、主に繰延税金資産の減少等により「投資その他の資産」、ソフトウェア償却費の計上等により「無形固定資産」が減少し、建物及び建物附属設備の増加等により「有形固定資産」が増加したことによる

# 貸借対照表(負債・純資産の部)

(単位：百万円)

	FY2020	1Q FY2021	増減額
流動負債合計	2,604	2,222	▲381
買掛金	253	333	79
固定負債合計	470	463	▲6
負債合計	3,074	2,686	▲388
純資産合計	4,580	4,669	89
負債純資産合計	7,655	7,356	▲299

- 流動負債の減少は、主に未払法人税等、賞与引当金、未払金等が減少し、買掛金が増加したことによる
- 固定負債の減少は、主に長期未払金が増加したことによる
- 純資産の増加は、主に利益剰余金が増加したことによる

	FY2020	1Q FY2021	増減額
株主資本比率	59.8%	63.5%	3.7%

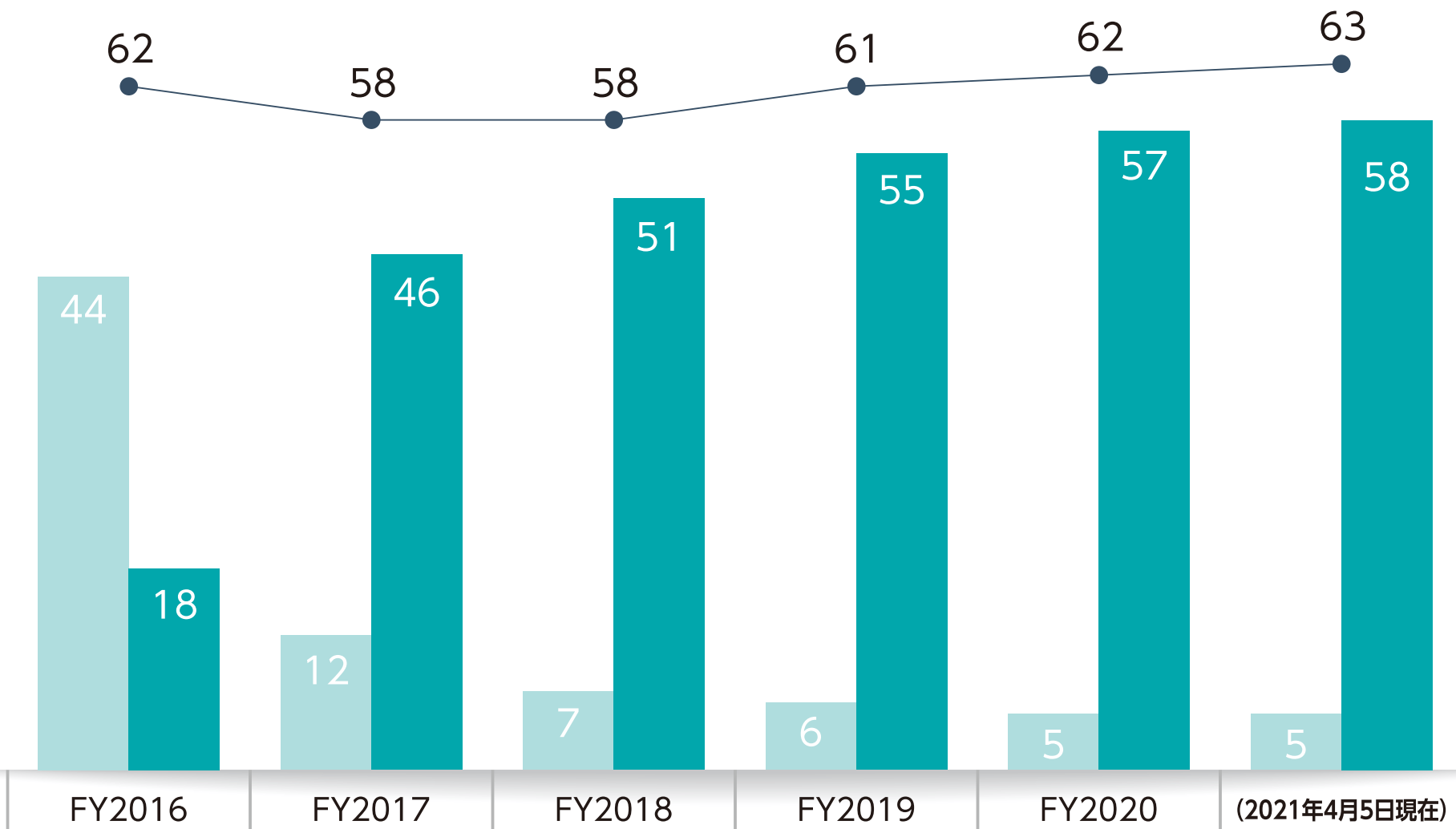


2021年2月末現在

会社名	株式会社バイク王&カンパニー
本社所在地	〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-X 13階
事業内容	バイクの購入から売却までをトータルプロデュースする流通サービス業
設立	1998年9月(創業1994年9月)
決算期	11月
資本金	590百万円
売上高	22,349百万円(2020年11月期)
従業員数	866名
証券コード	東京証券取引所第二部(3377)
役員	代表取締役社長執行役員 石川 秋彦 取締役会長 加藤 義博 取締役常務執行役員 大谷 真樹 取締役執行役員 小宮 謙一 取締役執行役員 澤 篤史 取締役 常勤監査等委員 上沢 徹二 取締役 監査等委員(社外) 齊藤 友嘉 取締役 監査等委員(社外) 三上 純昭

1994年	9月	前身となるメジャーオート(有)を設立
1998年	9月	(株)アイケイコーポレーションを設立(現 当社) その後、グループ会社を順次統合
2002年	12月	「バイク王」として看板を備えた初のロードサイド店舗を出店
2004年	2月	バイク王のテレビCMの放映を開始
2005年	3月	独自の基幹システム「i-kiss」が本格稼働
	8月	ジャスダック証券取引所に上場
2006年	3月	駐車場事業を営む(株)パーク王を設立(2012年 当社に吸収合併)
	8月	東京証券取引所市場第二部に上場
2009年	8月	バイク買取専門店「バイク王」100店舗を達成
2010年	12月	決算期の変更(8月⇒11月)
2011年	3月	(株)ユー・エス・エスおよび(株)ジャパンバイクオークションとバイクオークション事業に関する業務・資本提携を開始
	4月	(株)ジャパンバイクオークション」の株式取得(当社出資比率:30.0%)により、同社を関連会社化
2012年	9月	商号変更(旧社名:(株)アイケイコーポレーション)
2014年	2月	東京都港区に本店を移転
2016年	1月	ロゴマークを統一し刷新
	11月	(株)G-7ホールディングスと資本業務提携を締結
2017年	2月	監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行
	11月	駐車場事業を新設分割と株式譲渡の方法により譲渡
2019年	12月	新たな収益源の創造および持続的な中古バイク販売のための環境整備を目的に「(株)ヤマト」を完全子会社化
2020年	11月	受付業務の停止リスクを分散するため、「第三コンタクトセンター」を新設。

● 全店舗数   ■ 買取店数   ■ 複合店数



## 全国に広がるバイク王&カンパニーのビジネスネットワーク

(2021年4月5日現在)

### ■ 本社

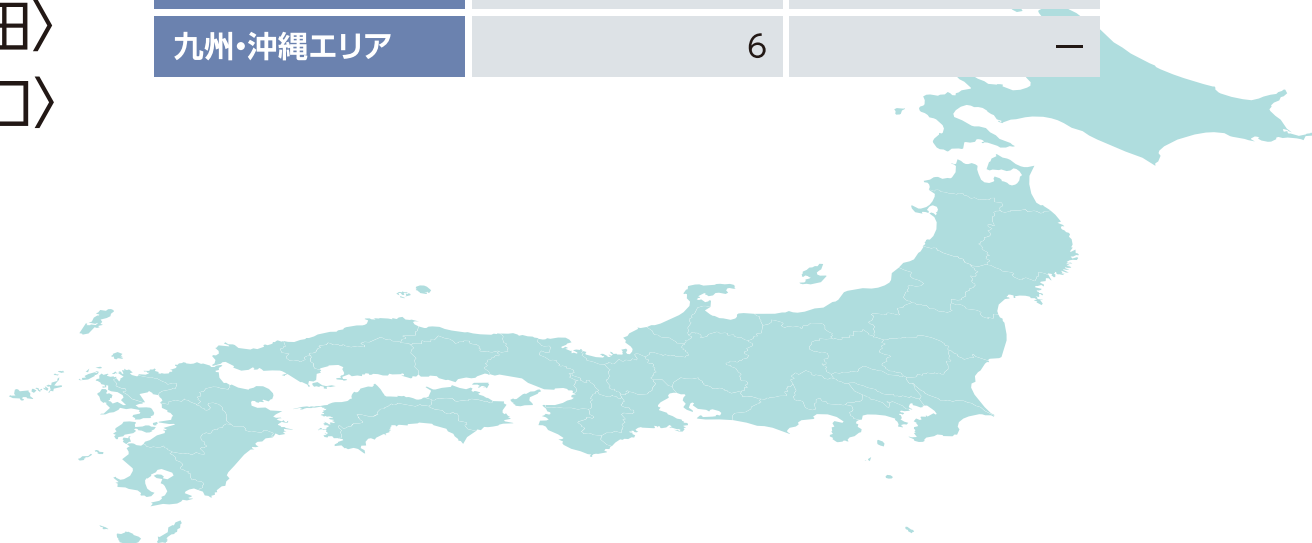
### ■ バイク王店舗 63店舗 (内、複合店:58店舗)

- コンタクトセンター〈さいたま〉
- 第二コンタクトセンター〈秋田〉
- 第三コンタクトセンター〈山口〉

- 横浜物流センター
- 神戸物流センター
- 寝屋川物流センター

(単位：店舗)

	複合店	買取店
北海道・東北エリア	4	1
甲信・北陸エリア	4	—
関東エリア	22	3
東海エリア	7	—
近畿エリア	11	1
中国・四国エリア	4	—
九州・沖縄エリア	6	—

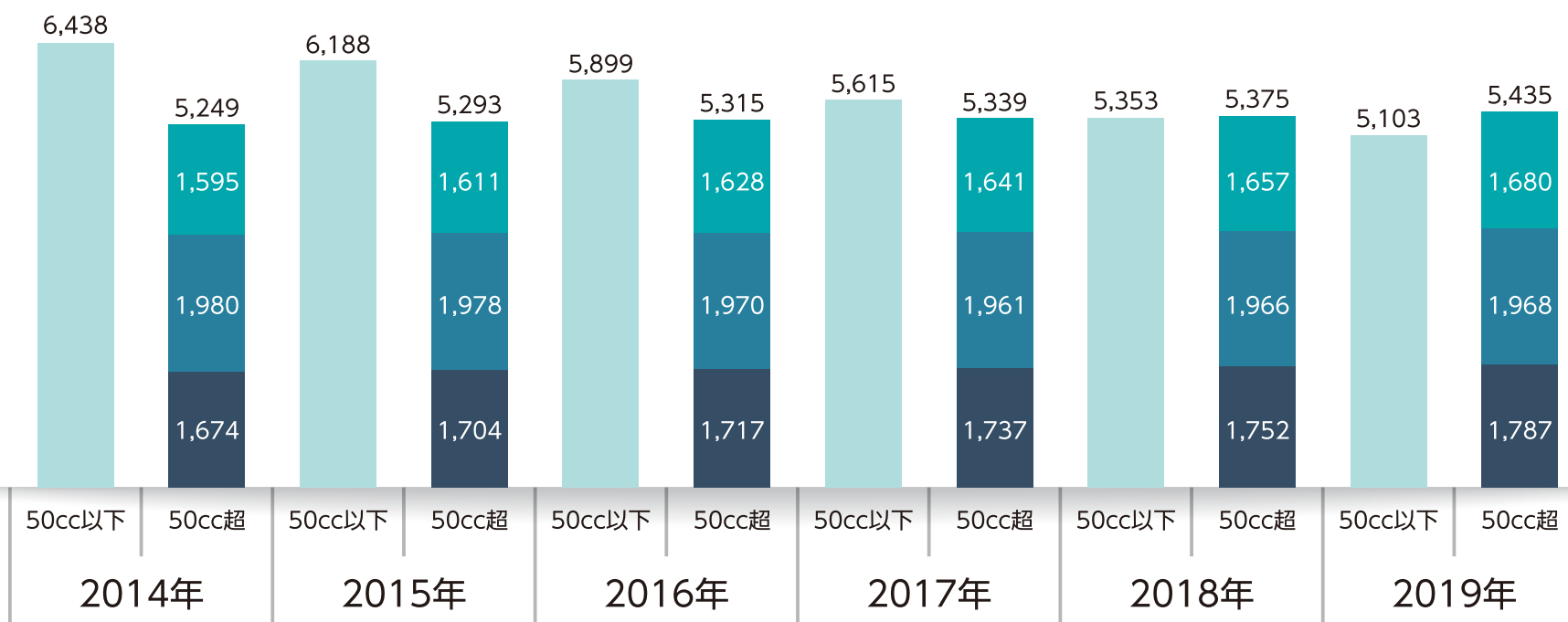


## 保有台数の推移

当社の主力仕入とする高市場価値車輦である  
原付二種以上は前年を上回る

- 原付一種(～50cc)
- 原付二種(51cc～125cc)
- 軽二輪(126cc～250cc)
- 小型二輪(251cc～)

(単位：千台)



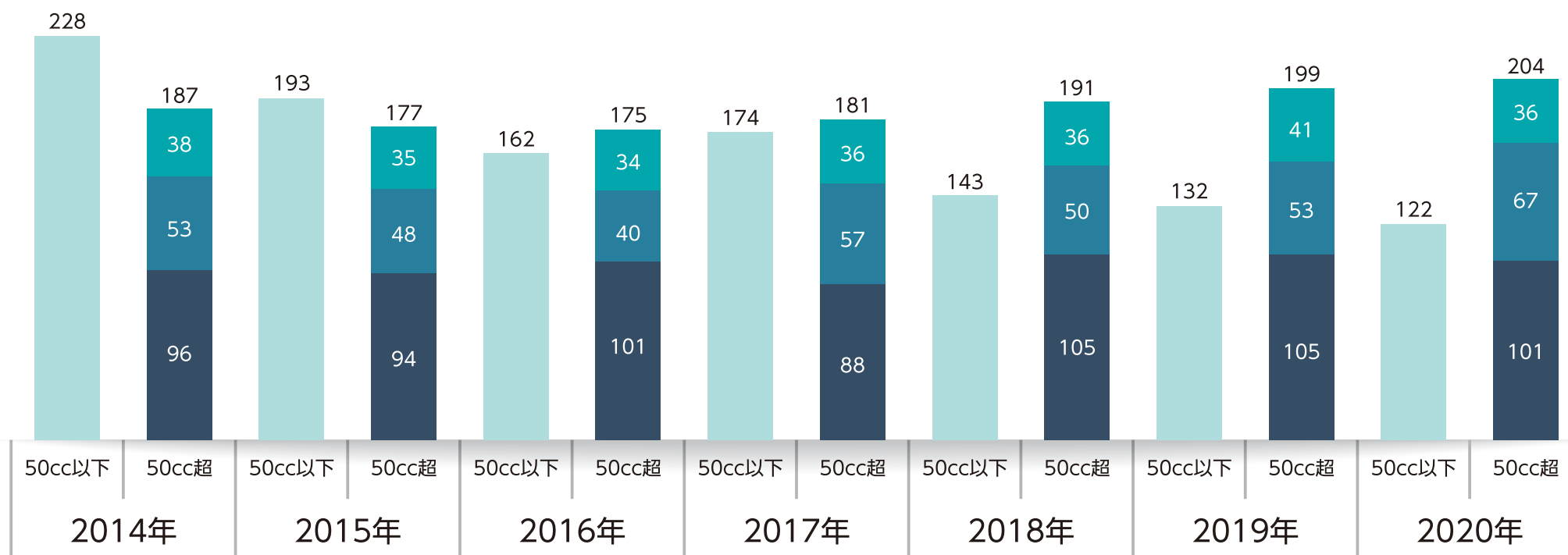
(出所)一般社団法人日本自動車工業会／各年3月末日ベース

## 新車販売(出荷)台数の推移

高市場価値車種である原付二種以上は前年を上回る

- 原付一種(～50cc)
- 原付二種(51cc～125cc)
- 軽二輪(126cc～250cc)
- 小型二輪(251cc～)

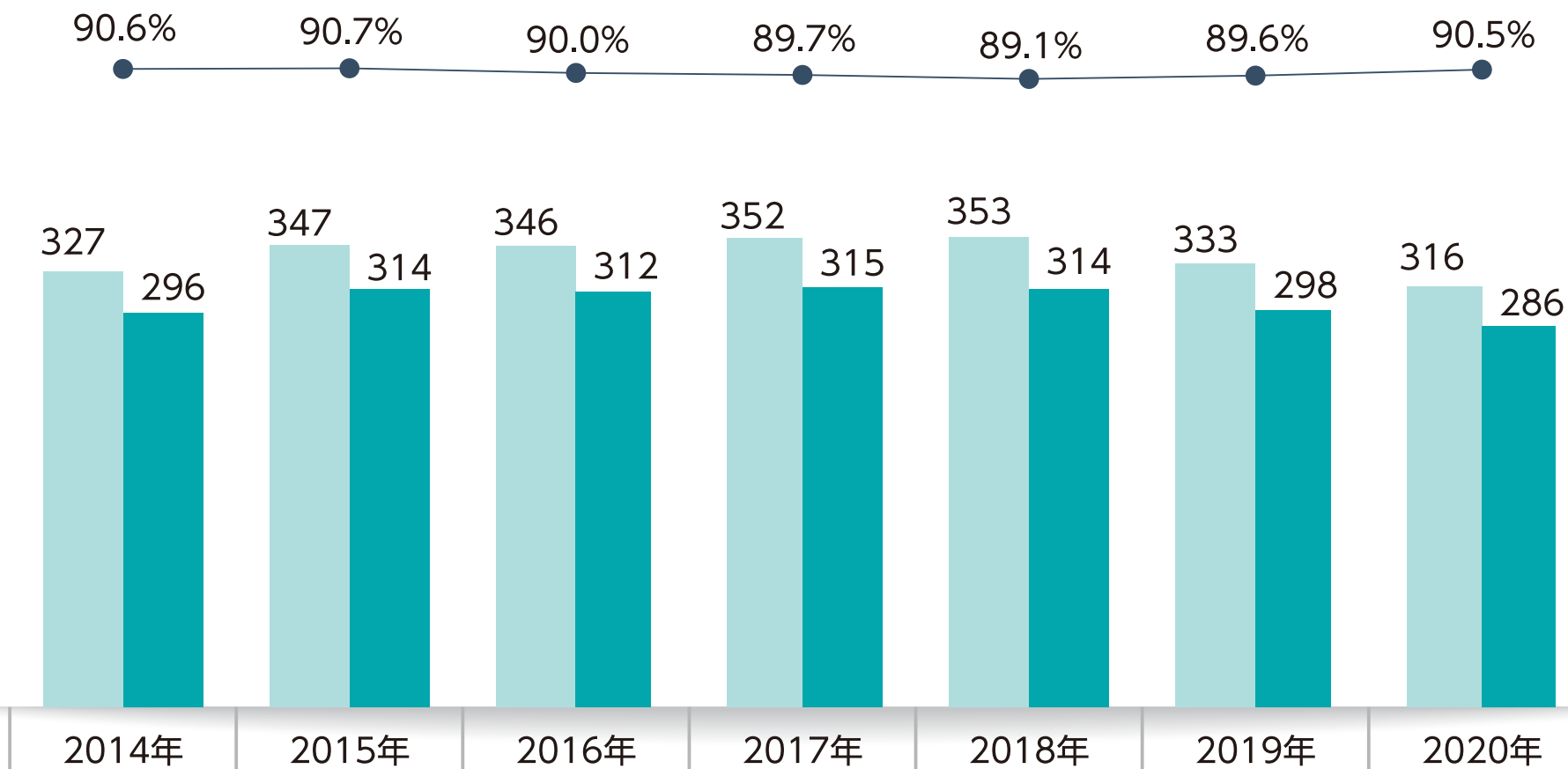
(単位：千台)



(出所)一般社団法人日本自動車工業会／暦年ベース

当社の主要販売先であるバイクオークション市場の動向

■ 出品台数 ■ 成約台数 ● 成約率  
(単位：千台)



(注) 主なオークションの統計データであり、オークネット社の実績は含まれておりません。出典: 二輪車新聞

- 本資料は、当社をご理解いただくために作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料の作成は、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報によって生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績が言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があります。

**【連絡先】 経営企画グループ 広報 IR 担当**

TEL : 03-6803-8855

<https://www.8190.co.jp/>